

【1. 2021年度予算案の概要】（詳細は別紙の表を参照）

○経常収入：1196万：前年度予算+5万円

ほぼ去年並み、今期も秋季大会の現地討論会参加費（40万）を学会予算に組み込み、交流会費は開催予定なしのため計上しない。
学会グッズ（ノート）を引き続き販売予定 → 事業収入に含む（普及啓発目的のため）

○経常支出：2242万：前年度予算+100万円

秋季大会の学術講演会はオンライン開催とし、今期は業者委託予定（130万）。
ほかに、デジタル版名簿準備（13万）、理事選挙（28万）。
今期も秋季大会の現地討論会費用（40万）を学会予算に組み込み、交流会は開催予定なし。
それ以外はほぼ例年並み。

○収支差額：計算上は1046万円赤字

実際には、余裕を大きく取っているほか、節約等のためここまでの赤字にはならない想定。
引き続き節約へのご協力をお願いしたい。

【2020年度予算の例】：計算上は894万赤字 → 実際は黒字33万（ただしコロナ影響大）

【2019年度予算の例】：計算上は1030万赤字 → 実際の赤字76万（ただし名簿&選挙節約大）
秋季大会支出が去年より多い予定なので、大会参加費も案（去年並み）より増やす必要あり？

【2. 新型コロナウイルス感染拡大の影響】

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今期も様々な事業が予定通り行えない可能性。
ただし予算積算は、基本的に予定通りの実施を想定。
- ・秋季大会は、学術講演会の完全オンライン化が既に決定している。
現地討論会会計は去年から学会予算に組み込んでいる。中止の場合にキャンセル料を学会予算から支出可能とするため。
- ・中止or延期の可能性があるその他の行事：
サマースクール、地学オリンピック、ACV、公開講座講演会、防災シンポ。
（いずれも学会予算内でキャンセル料支出可能）
- ・今後、予定している行事を中止or延期する場合は、財務委員にもご一報ください。

以上

2021年度予算(案)

ver.210518a

勘定科目名称	2020実績	2021予算	予算額差異	備考
《経常増減の部》				
【経常収入】				
【会費収入】				
維持会員会費	2,815,000	2,735,000	-80,000	2021/4/8時点での会員数
学会会員会費	4,884,000	4,640,000	-244,000	2021/4/8時点での会員数
一般会員会費	930,000	925,000	-5,000	2021/4/8時点での会員数
【会費収入】合計	8,629,000	8,300,000	-329,000	
【寄付金収入】				
【寄付金収入】合計	0	0	0	
【補助金等収入】				
文部科学省助成金収入	538,834	700,000	161,166	
【補助金等収入】合計	538,834	700,000	161,166	
【事業収入】				
火山定期購読料	781,000	700,000	-81,000	PDF無料化で減少傾向
火山別刷販売金	256,489	200,000	-56,489	例年実績
予稿集販売金	148,940	200,000	51,060	印刷費支出と同額
書籍等販売金	339,971	300,000	-39,971	去年度実績(ノート販売含む)
大会参加費等	960,000	1,360,000	400,000	去年度実績+現地討論会40+交流会0
【事業収入】合計	2,486,400	2,760,000	273,600	
【その他収入】				
受取 利息	285	300	15	
雑 収入	256,329	200,000	-56,329	著作権料など、例年実績
【その他収入】合計	256,614	200,300	-56,314	
【経常収入】合計	11,910,848	11,960,300	49,452	うち現地討論40・交流0
【経常支出】				
【事業費】				
火山学に関する定期大会等の開催費				
予稿集印刷費	131,230	200,000	68,770	
予稿集発送費	19,850	50,000	30,150	
臨時雇賃金	25,440	300,000	274,560	
会場使用料・委託費	0	1,650,000	1,650,000	JpGUは計上せず、会場15・オンライン委託13Q、余裕20
旅費謝金	14,760	360,000	345,240	
通信運搬費	58,723	300,000	241,277	
機材借料	0	100,000	100,000	
現地討論会・交流会費	0	500,000	500,000	現地討論2万×20人、交流0、余裕10
雑費	105,494	800,000	694,506	消耗品等23、クレジット決済20、庶務7、余裕30
火山学に関する定期大会等の開催費 合計	355,497	4,260,000	3,904,503	うち現地討論40・交流0、余裕60
会誌機関紙研究報告書等発行費				
火山印刷費	1,804,445	3,760,000	1,955,555	火山260(65×4)、カラー負担66、余裕50
火山発送費	335,378	500,000	164,622	
別刷印刷費	59,070	200,000	140,930	
別刷発送費	7,140	30,000	22,860	
通信運搬費	3,004	20,000	16,996	
火山雑費	165,605	450,000	284,395	J-STAGE関係:火山20 予稿集15 余裕10
会誌機関紙研究報告書等発行費 合計	2,374,642	4,960,000	2,585,358	余裕60
公開講座講演会等開催費				
臨時雇賃金	8,480	50,000	41,520	学生アルバイト@8000*5
旅費謝金	17,814	300,000	282,186	
通信運搬費	49,194	100,000	50,806	
印刷費	176,850	250,000	73,150	
雑費	287,896	400,000	112,104	余裕10
公開講座講演会等開催費 合計	540,234	1,100,000	559,766	余裕10
火山学の普及啓発に関する事業費				
臨時雇賃金	0	8,000	8,000	防災0.8
旅費謝金	0	1,160,000	1,160,000	国際30、学校24、防災10、到来20、GP5、事業7、余裕20
通信運搬費	19,839	80,000	60,161	防災2、事業4、余裕2
印刷費	160,600	583,000	422,400	防災(シンボ8、パンフレット25)、事業25.3
雑費	126,475	214,000	87,525	国際1.3、学校2、事業0.1、余裕18
火山学の普及啓発に関する事業費 合計	306,914	2,045,000	1,738,086	余裕40
火山学に関する研究奨励表彰費				
その他印刷費	24,920	50,000	25,080	各賞5(受賞8件)
奨励費	0	400,000	400,000	国際20x2
雑費	18,268	50,000	31,732	各賞5
火山学に関する研究奨励表彰費 合計	43,188	500,000	456,812	
他団体援助金支出				
他団体援助金支出	600,000	800,000	200,000	EPS、地学五輪、サマスク、余裕20
他団体援助金支出 合計	600,000	800,000	200,000	余裕20
【期首・期末棚卸】				
売上原価	321,105	0	-321,105	
【期首・期末棚卸】合計	321,105	0	-321,105	
事業費 計	4,541,580	13,665,000	9,123,420	余裕190(余裕を除いたとしても実際はここまで支出はない予定)

2021年度予算(案)

ver.210518a

勘定科目名称	2020実績	2021予算	予算額差異	備考
【管理費】				
給料手当	3,724,977	3,900,000	175,023	余裕17
法定福利費	629,030	650,000	20,970	社保
福利厚生費	7,160	10,000	2,840	健診
旅費交通費	208,800	820,000	611,200	通勤費21, 理事会旅費40, 理事選挙1, 余裕20
通信運搬費	313,828	780,000	466,172	うち、富士山送料10, 総会資料送付9, 名簿11, 理事選挙15, 余裕10
消耗品費	85,866	210,000	124,134	+ 理事選挙3
光熱水料費	90,363	120,000	29,637	
賃借料	323,196	340,000	16,804	マンション管理、コピー機リース、他
租税公課	135,730	150,000	14,270	
支払手数料	778,152	840,000	61,848	会計事務所, 振込手数料
減価償却費	169,553	169,553	0	定額
徴収不能額	324,000	0	-324,000	
保険料	5,678	5,678	0	定額
雑費	239,671	760,000	520,329	HP改修20, 事務局15(うち会費4・総会3), 名簿2, 理事選挙9, 余裕30
管理費 計	7,036,004	8,755,231	1,719,227	余裕77
【経常支出】合計				
当期経常増減額	11,577,584	22,420,231	10,842,647	余裕267
当期経常増減額	333,264	-10,459,931	-10,793,195	(実際はここまで赤字にならない予定)
《その他資金の部》				
【その他資金収入の部】				
【その他資金収入の部】合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
【その他資金支出の部】合計	0	0	0	
《正味財産増減の部》				
当期正味財産増減額	333,264	-10,459,931	-10,793,195	
前期繰越正味財産額	32,792,232	33,125,496	333,264	
次期繰越正味財産額	33,125,496	22,665,565	-10,459,931	前期繰越正味財産額+当期正味財産増減額
固定資産額	21,463,788	21,444,235	-19,553	前期額-減価償却+退職引当金支出(15万)
期末棚卸高	1,042,973	1,042,973	0	去年度実績
前払費用	14,195	8,517	-5,678	保険料未経過分
前期繰越収支差額	9,924,940	10,604,540	679,600	
次期繰越収支差額	10,604,540	169,840	-10,434,700	次期繰越正味財産-固定資産-期末棚卸-前払費